

共 同 募 金 運 動

平成 20 年度事業報告書

社会福祉法人静岡県共同募金会

目 次

第1部 事業の概要

I. 共同募金会の概要	1
II. 募金活動	2
III. 助成	3

第2部 事業実施状況

I. 事業の執行に伴う会議等の開催

1. 理事会	5
2. 評議員会	6
3. 監事の監査	7
4. 配分委員会	7
5. 公益信託「小川忠孝老人福祉基金」運営委員会	8
6. 競輪益金（小型自動車を含む）補助要望事業計画審査委員会	8
7. 中央競馬馬主社会福祉財団助成要望事業計画審査委員会	9

II. 事業実施状況の報告

1. 会務の実施	9
2. 共同募金に関する広報活動の実施と世論の醸成	9
3. 受配者の範囲、助成予定額及び募金目標額の決定	11
(1) 申請状況	11
(2) 目標額の決定	12
(3) 配分計画について	12
4. 募金及び助成の実施	14
(1) 募金の実施	14
(2) 募金の助成	15
5. 緊急配分資金の取崩助成と積立	16
6. 災害等準備金の取崩、返還並びに積立	17
7. 公益信託「小川忠孝老人福祉基金」助成金の決定	18
8. 共同募金以外の寄付金の受入れと助成	18
(1) 指定寄付金の受入れと助成	18
(2) その他寄付金の受入れ	19
9. 民間社会福祉資金の総合的調整等	19
(1) J K A（旧日本自転車振興会・日本小型自動車振興会）補助事業の決定	19
(2) 中央競馬馬主社会福祉財団助成事業の決定	19
(3) 車両競技公益資金記念財団助成事業の推薦	19
10. 企業の社会貢献活動への協力	20
11. その他本会の目的達成上必要と認める事項	21
(1) 共同募金助成金交付式	21
(2) 平成20年度全国社会福祉大会における表彰	21

(3) 平成20年度静岡県健康福祉大会の開催と表彰	21
(4) その他の顕彰	21
(5) 支会長会議・事務局長会議及び事務担当者事務打合会の開催	22
(6) 中央共同募金会開催の会合	22

III. 統計資料

《目標の部》

1. 平成20年度共同募金（一般募金・歳末たすけあい募金）目標額支会別一覧	24
---	----

《実績の部》

1. 平成20年度共同募金（一般募金・歳末たすけあい募金）の目標額並びに実績額	26
2. 平成20年度共同募金（一般募金・歳末たすけあい募金）の実績額対前年比較	28
3. 平成20年度共同募金（一般募金のみ）各支会募金方法別実績額	30
4. 平成20年度共同募金（一般募金のみ）各支会目標額実績額別一世帯・一人当たり平均寄付額	32
5. 平成20年度歳末たすけあい募金各支会募金方法別実績額	33

《配分の部》

1. 平成20年度共同募金助成金調書	35
2. 平成20年度歳末たすけあい募金助成状況一覧	49
3. 平成20年度（第58回）NHK歳末たすけあい義援金助成金調書	50
4. 平成16年度災害等準備金の積立期間満了に伴う取崩金による共同募金助成金調書	52
5. 平成19年度共同募金による“赤い羽根”安心・安全なまちづくり支援事業助成金調書	54

IV. 未交付配分金の処理状況	56
-----------------------	----

V. 過年度配分金の精算状況	58
----------------------	----

VI. 社会福祉法人静岡県共同募金会役職員名簿

(1) 理事・監事	59
(2) 評議員	59
(3) 配分委員	59
(4) 事務局職員	60
(5) 事務局所在地	60

第1部 事業の概要

I. 共同募金会の概要

1 目的

静岡県共同募金会は、県内における地域福祉の推進を図るため、寄付者の自発的な善意に基づいて一元的に募集した資金を管理するとともに、民間の社会福祉事業等を経営する者に対し、当該資金を総合的な調整のもとに適切に助成することを目的とする。

2 根拠法令

社会福祉法第112条～124条

3 資金

厚生労働大臣の認可を受けた期間（例年10月1日から12月31日まで）に、県民にその寄付金の使い途をお知らせし、それに賛同して寄せられた資金を財源とする。

4 助成対象

静岡県内で社会福祉を目的に活動している施設、団体、グループ

5 沿革

- ・昭和22年11月 4日 静岡県社会福祉事業共同募金委員会として発足。
11月25日より1か月間、第1回共同募金実施。
- ・昭和26年 5月15日 財団法人静岡県共同募金委員会となる。
- ・昭和27年 5月17日 社会福祉法人静岡県共同募金会となり、今日に至る。



(シンボルキャラクター)

II. 募金活動

1 支会の組織及び運動の基盤整備

- (1) 市町村の合併に合わせて基本的には新たな行政区に対応した支会を組織しているが、地域の奉仕団体の関係上合併が難しい状況にある下記の市町については、合併前の旧行政区単位で支会を設置組織し、募金活動を積極的に推進した。

市町名	支 会 名
富士市	富士市、富士川町
静岡市	静岡市、由比町
焼津市	焼津市、大井川町
藤枝市	藤枝市、岡部町

※平成21年3月31日現在41支会、37市町

- (2) 市町村の合併に伴って社会福祉協議会も合併したことから、新たに誕生した社会福祉協議会との間で支会業務に関する申合せを文書で行い、活動に支障を来たさないよう努めた。(全市町社会福祉協議会と支会業務に関する申合せを締結済み)

2 実績額

平成20年度の共同募金は、歳末たすけあい募金で目標額を達成することが出来たが、一般募金は目標額を下回る結果となった。

区 分	目 標 額	実 績 額	達成率	対前年比
一 般 募 金	385,493,000 円	365,596,130 円	94.8%	97.0%
歳 末 た す け あ い 募 金	219,959,000 円	234,377,799 円	106.5%	97.9%
NHK歳末たすけあい義援金	23,400,000 円	23,319,383 円	99.6%	99.7%
総 額	628,852,000 円	623,293,312 円	99.1%	97.4%

(※支会別の実績額は26ページ～34ページ)



街頭募金風景：10月1日静岡駅北口地下広場（静岡市）

Ⅲ. 助成

助成に当たっては、先駆的開拓的事業を積極的に支援するとともに、共同募金以外の資金を財源とする民間福祉資金の有効活用を図るなど、資金の総合的な助成に努めた。

(1) 申請状況

平成20年度助成要綱に基づき、211件の申請があり、このうち187件金額で538,159千円の申請を受理した。

区 分	申請件数・申請額	
地 域 福 祉 事 業	89件	460,559千円
機 器 整 備 事 業	98件	77,600千円
合 計	187件	538,159千円

(2) 助成状況

共同募金等の申請を受理した社会福祉施設、社会福祉協議会等の福祉関係団体に対し、本会は、共同募金、共同募金以外の寄付金及び各種民間資金（JKA（旧 日本自転車振興会・日本小型自動車振興会）補助金、中央競馬馬主社会福祉財団助成金、公益信託「小川忠孝老人福祉基金」助成金等）を総合調整し次のとおり助成することとなった。

区 分		助成件数・助成額	
共同募金	赤い羽根共同募金	140	278,360,040 円
	歳末たすけあい募金	36	224,437,461 円
	NHK歳末たすけあい	184	23,254,000 円
	緊急配分資金	11	12,738,000 円
	平成16年度災害等準備金満了取崩額	13	13,055,011 円
	小 計	384	551,844,512 円
公益信託小川忠孝老人福祉基金		3	874,000 円
共同募金以外の寄付金（指定・特定寄付金）		8	2,419,326 円
小 計		11	3,293,326 円
合 計		395	555,137,838 円
【本会推薦】			
JKA（旧元日本自転車振興会・日本小型自動車振興会）		8	19,932,000 円
中央競馬馬主社会福祉財団		10	14,800,000 円
小 計		18	34,732,000 円
総 合 計		413	589,869,838 円



全自動洗濯脱水機・乾燥機：多比授産所（沼津市）



介護予防事業：島田市伊久美地区社会福祉の会やまびこクラブ



遊具設備：さくら保育園（浜松市）

第2部 事業実施状況

I. 事業の執行に伴う会議等の開催

1. 理事会

開催期日・会場等	審 議 事 項	備 考
平成20年5月26日(月) (第237回) 静岡県総合社会福祉 会館 5 階生活訓練室 定足数 定 員22名 現 員21名 出席者19名 (内書面5名)	1. 定款第 9 条第 1 項ただし書きにより会長が専決 した事項の報告について 2. 平成 19 年度事業実施報告及び決算について 3. 平成20年度共同募金（一般募金）広域目標額の 設定について 4. 次期評議員の委嘱について	・承認 ・原案通り議決 ・広域目標額（運動経費を 含む。）171,700千円に決 定した。 ・45名の方に委嘱した。 (任期：平成20年7月7日から 平成22年7月6日まで)
平成20年7月9日(水) (第238回) 静岡県総合社会福祉 会館 6 階601会議室 定足数 定 員22名 現 員22名 出席者22名 (内書面7名)	1. 定款第 9 条第 1 項ただし書きにより会長が専決 した事項の報告について 2. 会長並びに副会長の選任について 3. 平成20年度共同募金目標額（配分計画）の設定 について 4. 平成19年度共同募金による「安心・安全なまち づくり支援事業」に対する助成について 5. 平成 16 年度災害等準備金の取崩金に伴う配分に ついて	・承認 ・会 長 松浦康男氏 副会長 小嶋善吉氏 副会長 坪内伸浩氏 副会長 川口 武氏 ・原案通り議決 (各目標額は13ページ) ・原案通り議決 (12 施設団体に助成) ・ 原案通り議決 (13 施設団体に助成)
平成21年3月10日(火) (第239回) 静岡総合社会福祉会館 6 階 6 0 1 号室 定足数 定 員22名 現 員21名 出席者21名 (内書面6名)	1. 定款第 9 条第 1 項ただし書きにより会長が専決 した事項の報告について 2. 副会長の補欠選任について 3. 平成 20 年度共同募金助成金並びに平成 20 年度 (第 58 回)「NHK歳末たすけあい」義援金助成金等 の決定について 4. 平成20年度歳末たすけあい募金の剰余金の取扱 について 5. 平成20年度一般会計資金収支補正予算について 6. 「社会福祉法人静岡県共同募金会有期雇用職員 の身分等取扱規程」の制定について 7. 平成21年度事業計画並びに平成21年度一般会計 及び特別会計資金収支予算について 8. 平成21年度助成要綱について 9. 平成17年度災害等準備金の使途について 10. 社会福祉法人静岡県共同募金会定款の一部変更 について 11. 配分委員の選任について	・承認 ・副会長 深澤進氏 ・原案通り議決 ・原案通り議決 ・原案通り議決 ・次年度見直すことで原案通 り議決 ・原案通り議決 ・原案通り議決 ・原案通り議決 ・原案通り議決 ・配分委員の定数変更 (10 人→13 人) ・13 名の方を選任した。

2. 評議員会

開催期日・会場	審 議 事 項	備 考
平成20年5月26日(月) (第134回) 静岡県総合社会福祉 会館 5階集会室 定足数 定 員45名 現 員44名 出席者39名 (内書面16名)	1. 定款第9条第1項ただし書きにより会長が専決した事項の報告について 2. 平成19年度事業実施報告及び決算について 3. 平成20年度共同募金(一般募金)広域目標額の設定について	・承認 ・原案通り議決 ・広域目標額(運動経費を含む。)171,700千円に決定した。
平成20年7月7日(月) (第135回) エスパティオ5階 市町村センター会議 室 定足数 定 員45名 現 員45名 出席者42名 (内書面15名)	1. 定款第9条第1項ただし書きにより会長が専決した事項の報告について 2. 理事の選任について ・松浦康男氏・小嶋善吉氏・坪内伸浩氏・野澤洋氏・小倉忠一氏・宮城島安宏氏・広瀬純一氏・小柳津茂助氏・天野隆玄氏・土屋貞代氏・川井祐一氏・大石司朗氏・木苗直秀氏・床原敬氏・瀧野慶子氏・日高達也氏・廣瀬巖氏・川口武氏・神代醇一氏・松本悦明氏・大山英雄氏・小木喜憲氏 以上22名を候補者とする。 3. 監事の選任について 武 藤 清 氏(日銀静岡支店長) 牧 田 静 二 氏(弁護士) 高 尾 ・ 炳 氏(元静岡県出納局長) 4. 平成20年度共同募金目標額(配分計画)の設定について 5. 平成19年度共同募金による「安心・安全なまちづくり支援事業」に対する助成について 6. 平成16年度災害等準備金の取崩金に伴う配分について	・承認 ・22名の方に委嘱した。 (任期:平成20年7月9日から平成22年7月8日まで) ・3名の方を選任した。 ・原案通り議決 (各目標額は13ページ) ・原案通り議決 (12施設団体に助成) ・原案通り議決 (13施設団体に助成)
平成21年3月10日(火) (第136回) 静岡県総合社会福祉 会館6階601号室 定足数 定 員45名 現 員45名 出席者45名 (内書面15名)	1. 定款第9条第1項ただし書きにより会長が専決した事項の報告について 2. 平成20年度共同募金助成金並びに平成20年度(第58回)「NHK歳末たすけあい」義援金助成金等の決定について 3. 平成20年度歳末たすけあい募金の剰余金の取扱について 4. 平成20年度一般会計資金収支補正予算について 5. 「社会福祉法人静岡県共同募金会有期雇用職員の身分等取扱規程」の制定について 6. 平成21年度事業計画並びに平成21年度一般会計及び特別会計資金収支予算について 7. 平成21年度助成要綱について 8. 平成17年度災害等準備金の使途について	・承認 ・原案通り議決 ・原案通り議決 ・原案通り議決 ・次年度見直すことで原案通り議決 ・原案通り議決 ・原案通り議決 ・原案通り議決

	9. 社会福祉法人静岡県共同募金会定款の一部変更について 10. 配分委員の選任について	・原案通り議決 配分委員の定数変更 (10人→13人) ・13名の方を選任した。
--	--	--

3. 監事の監査

開催期日・会場	監 査 事 項	備 考
平成20年5月16日(金) 静岡県庁出納局長室 定員3名 現員3名 出席者3名	1. 平成19年度の理事の業務遂行の状況の監査 2. 平成19年度の財産の状況の監査	事業の適正・財務諸表の正確が認められた。

4. 配分委員会

開催期日・会場	審 議 事 項	備 考
平成20年6月23日(月) (第25回) 静岡県私学会館3階 中会議室1+2 定足数 定員10名 現員10名 出席者10名 (内書面2名)	1. 平成19年度共同募金による「安心・安全なまちづくり支援事業」に対する助成について 2. 平成20年度共同募金の目標額(配分計画)について 3. 平成20年度歳末たすけあい募金並びに平成20年度(第58回)NHK歳末たすけあい義援金の配分措置を委員長に委任することについて 4. 平成16年度災害等準備金の取崩に伴う配分金について 5. 緊急配分資金の配分について	・原案通り議決 ・原案通り議決 ・原案通り議決 ・原案通り議決 ・原案通り議決
平成20年7月30日(水) (第26回：文書審議) 定足数 定員10名 現員10名 回答者10名	1. 緊急配分資金の配分について	・原案通り議決
平成20年10月24日(金) (第27回：文書審議) 定足数 定員10名 現員10名 回答者10名	1. 緊急配分資金の配分について	・原案通り議決
平成21年1月13日から 平成21年2月3日まで	配分委員10名により、129ヶ所の施設、グループ、団体の実地調査を実施した。	
平成21年2月23日(月) (第28回) 静岡県総合社会福祉会館4階401号室	1. 平成20年度共同募金運動の実績額とその集計完了状況について 2. 委員長に委任された事項報告 ①平成20年度歳末たすけあい募金の助成金について ②平成20年度(第58回)NHK歳末たすけあい義援金の助成金について	・承認 ・承認

開催期日・会場	審 議 事 項	備 考
定足数 定 員10名 現 員10名 出席者10名 (内書面1名)	3. 平成20年度共同募金助成金並びに平成20年度 (第58回) NHK歳末たすけあい義援金助成金 等について 4. 平成20年度歳末たすけあい募金の剰余金の助 成について 5. 平成 21 年度助成要綱について 6. 災害等準備金(平成 17 年度積立額)の使途に ついて	・ 原案通り議決 ・ 原案通り議決 ・ 原案通り議決 ・ 原案通り議決
平成21年3月12日(木) (第29回:文書審議) 定足数 定員10名 現員10名 回答者10名	1. 緊急配分資金の配分について	・ 原案通り議決

5. 公益信託「小川忠孝老人福祉基金」運営委員会

開催期日・会場	審 議 事 項	備 考
平成20年5月2日(金) (第61回)(書面審議) 定足数 定 員 5 名 現 員 5 名 回答者 5 名	1. 公益信託小川忠孝老人福祉基金の平成19年度 事業状況報告書並びに特別会計収支決算書につ いて	・ 原案通り議決
平成21年2月18日(水) (第62回) 静岡県総合社会福祉会 館 4 階 4 0 1 号室 定足数 定 員 5 名 現 員 5 名 出席者 5 名 (内代理 2 名) 信託管理人出席 1 名	1. 平成20年度公益信託「小川忠孝老人福祉基金」 の助成を要望する団体の審査について 2. 公益信託「小川忠孝老人福祉基金」の平成21 年度事業計画並びに特別会計収支予算について	・ 3施設に対し総額874千円 を助成することを決定し た。 ・ 原案通り議決

6. 競輪益金(小型自動車を含む)補助要望事業計画審査委員会

開催期日・会場	審 議 事 項	備 考
平成20年10月17日(金) (第46回) 静岡県総合社会福祉会 館 4 階401会議室 定足数 定 員 7 名 現 員 7 名 出席者 5 名	1. 平成21年度財団法人 J K A (旧 日本自転車 振興会・日本小型自動車振興会) の補助を要望 する団体の事業計画の審査・推薦について	・ 一般事業 8 件 20,000 千円 の推薦を答申した。

7. 中央競馬馬主社会福祉財団助成要望事業計画審査委員会

開催期日・会場	審 議 事 項	備 考
平成20年7月16日(水) (第38回) 静岡県総合社会福祉会 館 4階401会議室 定足数 定 員7名 現 員7名 出席者6名	1. 平成20年度中央競馬馬主社会福祉財団の助成を要望する団体の事業計画の審査・推薦について	・10件14,800千円の推薦を答申した。

II. 事業実施状況の報告

平成20年度事業計画に基づき、以下のとおり実施した。

1. 会務の実施

- (1) 「共同募金運動要綱」(平成17年5月24日、中央共同募金会第160回評議員会議決)に基づいて共同募金運動を実施した。
- (2) 都道府県共同募金会の活動経費について、厚生労働省社会・援護局長から「共同募金の募金経費標準の特例措置について」(平成20年10月7日社援発第1007004号)が通知され、平成25年度までの間に限り共同募金の寄付金から20%程度の額を充当することが出来ることとなった。
- (3) 中央共同募金会企画・推進配分委員会答申「地域をつくる市民を応援する共同募金への転換」に対応するために、平成20年3月14日開催の第236回理事会で承認された、本会企画委員会報告事項を実施した。また、共同募金改革に係る工程表を支会の協力を得て作成した。
- (4) 次の項目の定款変更について平成21年3月30日静岡県知事より認可された。
 - ①配分委員定数10名を13名に増員した。
- (5) ホームページで平成19年度事業報告・決算書、助成要綱・申請様式等を公開した。

2. 共同募金に関する広報活動の実施と世論の醸成



〈平成20年度ポスター〉

全国統一スローガン『地域の福祉、みんなで参加』のもとに、次の活動を行った。

(1) 街頭宣伝活動

- ア. 10月1日(水) 静岡駅北口駅前地下広場イベントスペースにおいて会長並びに次の協力者による街頭募金を実施した。静岡県知事、静岡県厚生部長、静岡県社会福祉協議会会長、静岡女子高校生徒、静岡大成高校生徒、福祉団体関係者、静岡市支会関係者など多数の方々
- イ. 20市8町支会において、10月1日の運動スタート以降、駅や繁華街等において、福祉団体関係者、小学校児童・中学校・高校生徒などのボランティアによる街頭募金等の宣伝活動を行った。

(2) 「ありがとうメッセージ」の活用

①新聞広告「助成先報告事業」

10月の共同募金運動開始に合わせて静岡新聞朝刊・全県版で4回、中日新聞朝刊・遠州版で2回掲載した。(広告サイズ・色 半5段、白黒)

②ホームページへの掲載

助成金を受けた施設団体(124箇所)からの「ありがとうメッセージ」を公開した。

③静岡県ホームページ厚生部大須賀部長の厚生部長室【トーク一覧】に掲載された。

④8月23日静岡県総合社会福祉会館で開催の「フェスタシズウエル」、及び10月29日グランシップで開催の静岡県健康福祉大会の各会場で「ありがとうメッセージ」を掲出した。

(3) その他の広報啓発

ア. 新聞・テレビ等による報道

- ・ 申請の受付、運動への取組等について報道機関に資料提供した。
- ・ 中央共同募金会制作の運動開始用及び運動終了用のテレビスポット、ラジオスポットを各放送局(民間テレビ4局・ラジオ2局、ケーブルTV12局、コミュニティFM4局)並びに街頭ビジョン(日本平スタジアムアストロビジョン(静岡市)・ザザビジョン(浜松市))に提供し協力を得た。
- ・ 平成21年3月22日(日)常務理事がSBSラジオ「ラジオフォーラム しずおかマイトーク」に出演し、共同募金の寄付金の状況並びに使われ方などインタビューに答えた。

イ. 印刷物等の配布

- ・ チラシの全戸配布、静岡県社会福祉協議会機関紙「社会福祉しずおか10月号」、市町の広報紙、県ボランティア協会等の機関紙への運動協力文の掲載などのほか、企業、団体、職域にポスターを配布して協力を依頼した。

ウ. 赤い羽根の着用

- ・ NHK放送局及び各テレビ局に対し、運動期間中の赤い羽根着用を依頼した。

エ. 企業の協力

- ・ 「ポスター」の掲出を、静岡銀行(180枚)、スルガ銀行(65枚)、清水銀行(100枚)に依頼した。
- ・ 「赤い羽根バルーン」(1口480個)への協賛状況

企 業 名	協力数	活用支会
株式会社静岡銀行	2口	静岡市、牧之原市
株式会社スルガ銀行	2口	函南町、清水町
株式会社清水銀行	2口	静岡市、焼津市
静岡県民共済生活協同組合	1口	静岡市

オ. 福祉教育等

- ・ 由比小学校 4 年生 82 名が静岡県総合社会福祉会館に来訪し、赤い羽根共同募金など福祉について学習した。
- ・ 静岡大学教育学部附属静岡中学校生徒並びに静岡県立静岡高等学校生徒が実施した校内での街頭募金を支援した。

カ. 広報資材等の使用状況

資 材 名	数 量	備 考
赤い羽根（シール、針）	2,080,000 本	応募世帯用、街頭・学校募金用
チラシ	681,000 枚	各世帯用
ボランティア活動の手引き	25,500 部	募金ボランティア用
募金ボランティア委嘱状	7,800 枚	〃
募金ボランティアバッジ	9,790 個	
知事名挨拶状	19,000 枚	企業用に配布
戸別領収書	930,000 枚	応募世帯用
法人領収書	61,000 枚	企業用
共同募金と税制	37,000 部	企業用
法人開拓用チラシ	17,500 枚	企業用
ポスター（B2）	10,800 枚	各所掲出用
壁新聞（B2）	2,500 枚	各学校に配布
一般向パンフレット	2,670 部	一般向
カセットテープ	1 本	街頭用
企業向パンフレット	1,600 部	企業用
教師用手引書	1,340 冊	学校用
子供向けリーフレット	6,345 部	学校用
子供用ワッペン（ドラえもん）	19,290 個	学校用
下敷（ドラえもん）	1,635 枚	学校用
組立式募金箱（ドラえもん）	65,140 個	学校用
街頭肩掛募金箱	233 個	街頭用
キャラクター募金箱	224 個	学校用
職域募金箱	2,944 個	企業用
スタンド式募金箱	66 個	催事用
卓上募金箱	168 個	企業用
募金箱用チラシ	1,150 枚	街頭用
のぼり	65 枚	街頭用

3. 受配者の範囲、配分予定額及び募金目標額の決定

(1) 申請状況

平成20年度助成要綱に基づき、187ヵ所の社会福祉施設・団体から総額538,159千円の助成申請が次のとおりあった。

なお、申請の募集要項については、4月15日静岡新聞朝刊全県版に広告を掲載したほか、各支会、静岡県NPOセンターに掲示、また静岡県ボランティア協会のホームページ及び機関紙、静岡県社会福祉協議会のホームページ及びメールマガジンなどに掲載を依頼して周知に努めた。

区 分	事 業 費		臨 時 費		合 計	
地域福祉事業	67ヵ所	440,334千円	24ヵ所	20,225千円	91ヵ所	460,559千円
機器整備事業	—	—	98ヵ所	77,600千円	98ヵ所	77,600千円
合 計	67ヵ所	440,334千円	122ヵ所	97,825千円	189ヵ所 ※重複申請2ヵ所	538,159千円

(2) 目標額の決定

申請に対し、平成20年7月9日開催の第238回理事会において、本年度の目標額を次のとおり決定した。

また、社会福祉法第119条に基づき、募金の目標額、受配者の範囲、配分方法について、9月26日(金)に静岡新聞紙上で公告した。

区 分	目 標 額	備 考
① 一 般 募 金	385,493,000 円	目標額の設定方法は、地域性を重視し広域・地域の各目標額からなる。
② 歳末たすけあい募金	219,959,000 円	市町社会福祉協議会申請総額
③ NHK歳末たすけあい義援金	23,400,000 円	前年度実績額
合 計	628,852,000 円	(※支会別目標額は24ページ～25ページ)

(3) 配分計画について

平成20年度共同募金配分計画

① 一般募金

助成処理区分	目 標 額		比較増 △減	説 明
	20 年度	19 年度		
1. 市町社会福祉協議会の活動強化助成金	千円 204,065	千円 203,609	千円 456	41 市町社会福祉協議会助成金
2. 社会福祉施設・団体助成金				受配申請施設団体 146 ヵ所 (1) 民間の法定外施設、法定施設の機器整備、建物の補修等障を因る (2) 福祉団体・NPO法人・ボ

	118,377	118,833	△456	ランティア団体・小地域活動団体などの事業支援 (3) 安心・安全なまちづくり支援事業 ・防災や減災活動支援 ・防犯活動支援 ・高齢者・子どもの居場所づくり (4) 災害等準備金(実績総額の3%以内の額) ・社会福祉法に基づく準備金 ・災害救助法に定める災害による被害に対応する。
3. 全県視野での運動経費のために	15,000	15,000	0	
4. 中央共同募金会の分担金	2,580	2,716	△136	
5. 運動準備金	45,471	45,471	0	県共同募金会運動準備金 30,592 千円 市町支会運動準備金 14,879 千円 (広域：5,151 千円) (地域：9,728 千円)
合 計	385,493	385,629	△136	

② 歳末たすけあい募金

助成処理区分	目 標 額		比較増 △減	説 明
	20 年度	19 年度		
1. 市町社会福祉協議会の支援事業費助成金	千円 212,963	千円 209,081	千円 3,882	見舞金等贈呈事業 歳末時期の在宅支援事業
2. 運動準備金	6,996	7,257	△261	市町支会運動準備金 (前年度実績額の3%以内)
合 計	219,959	216,338	3,621	

③ NHK歳末たすけあい義援金

助成処理区分	目 標 額		比較増 △減	説 明
	20 年度	19 年度		
1. 社会福祉施設・団体配分金	千円 22,368	千円 23,640	千円 △1,272	歳末見舞金の助成 社会福祉施設・団体の助成
2. 取扱経費	1,032	960	72	中央共同募金会 静岡県共同募金会
合 計	23,400	24,600	△1,200	

4. 募金及び助成の実施

(1) 募金の実施

ア. 平成20年度における共同募金の実施期間

平成20年9月1日の厚生労働省告示第436号により、平成20年10月1日から12月31日までと定められた。

イ. 共同募金の実績額

区 分	目 標 額	実 績 額	達成率	対前年比
一 般 募 金	385,493,000 円	365,596,130 円	94.8%	97.0%
歳 末 た す け あ い 募 金	219,959,000 円	234,377,799 円	106.5%	97.9%
NHK歳末たすけあい義援金	23,400,000 円	23,319,383 円	99.6%	99.7%
総 額	628,852,000 円	623,293,312 円	99.1%	97.4%

(※支会別の実績額は26ページ～34ページ)

ウ. 御下賜金の拝受

昭和22年の共同募金発足以来、毎年皇室より御内帑金が御下賜になっているが、本年度も運動に先立って、天皇・皇后両陛下よりご奨励の思し召しをもって御下賜金を賜った。

エ. ハートフルベンダー(募金機能付自動販売機)の設置推進

特定非営利活動法人ハートフル福祉募金（宮城県仙台市）が設置を推進しているハートフルベンダーによる募金は、共同募金として、設置された都道府県の共同募金会に寄付が行われるので、本会はその設置を積極的に推進した。

(平成21年3月31日現在17台、寄付額812,697円：対前年9台増)



(株式会社静岡銀行本部：静岡市)

オ. 募金箱の設置推進

- ・郵便局株式会社東海支社の承認をうけ静岡県内の郵便局448ヶ所に募金箱の設置及びポスターの掲出を依頼し、201ヶ所の郵便局を通じて355,604円の募金協力を得た。
- ・各支会等で使用する組立式募金箱、職域募金箱など6種類の募金箱68,775個(対前年6,524個増)を無料で提供し、自発的寄付の環境を整え、“赤い羽根”の広報を行った。

カ. その他募金協力依頼先

- ・厚生年金事業振興団傘下の施設並びにイオン各店舗に対し、地元10支会を通じて18店舗に協力を依頼し16店舗から204,383円の募金協力を得た。
- ・静岡県及び国の出先機関(127ヶ所)については、職域募金への協力を依頼した。

- ・さわやかキャンペーンを構成する 119 団体に対し、募金への協力を依頼した。
- ・東日本旅客鉄道株式会社横浜支社の承認をうけ熱海駅、伊東駅の構内で駅頭募金を実施することが出来た。
- ・企業、団体、職域を中心に、寄付金付きカード（図書カード・クオカード）の購入協力を依頼した。県内の取扱い枚数は、図書カード 3,387 枚（対前年 103 枚増）・クオカード 1,924 枚（対前年 170 増）であった。

(2) 募金の助成

申請を受付けた 187 件の施設団体(社会福祉協議会を含む。)については、提出された申請の内容を検討し、その一部についてはNHK歳末たすけあい義援金、中央競馬馬主社会福祉財団、JKA（旧 日本自転車振興会・日本小型自動車振興会）、その他の寄付金などの民間資金を活用して対応した。

一方、共同募金の助成対象については、11月に事務局で事前調査を行うとともに、平成21年1月から2月にかけて会長・各配分委員による現地調査を実施し、平成21年2月23日開催の第28回配分委員会で審議を行って経費を査定したうえで、平成21年3月10日開催の第239回理事会及び第136回評議員会に諮り、平成20年度助成金交付額として次のとおり決定した。

また、社会福祉法第120条に基づき、平成21年3月23日(月)配分結果について、静岡新聞紙上で公告した。

ア. 一般募金

区 分	件数	助成金額	説 明
施 設・団 体	102	55,740,000 円	機器整備費 (82) 32,699,000円 事 業 費 (22) 23,041,000円重複2件
社会福祉協議会	38	189,040,040 円	機器整備費 (5) 7,846,000円 事 業 費 (37) 181,194,040円重複4件
小 計	140	244,780,040 円	機器整備費 (87) 40,545,000円 事 業 費 (59) 204,235,040円重複6件
安心・安全なまちづくり 支援事業	—	15,000,000 円	全国共通配分テーマ (1) 防災や減災活動支援事業 (2) 防犯や安全なまちづくり支援事業 (3) 急激な社会情勢の変化で、一時的かつ緊急に生活 支援を行う事業
災害等準備金（積立）	—	18,580,000 円	・社会福祉法に基づく準備金（実績総額の3%額） ・災害救助法に定める災害による被害に対応する。
合 計	140	278,360,040 円	(内訳は35ページ～48ページ)

イ. 歳末たすけあい募金

市町社会福祉協議会が歳末に行う支援事業及び翌年度に行う地域福祉事業に対して助成した。

区 分	助成金額	内 訳		
市町社会福祉協議会 (内訳は 49 ページ)	224,437,461 円	歳末たすけあい支援事業	22 市 14 町	186,185,071 円

		地域福祉事業(翌年度)	20 市 10 町	38,252,390 円
--	--	-------------	--------------	--------------

ウ. NHK歳末たすけあい義援金

区 分	件数	助成金額	説 明
心身障害者小規模授産所、 精神障害者共同作業所、並 びに更生保護施設	167	7,000,000 円	利用者(2,911人)に対し歳末慰問金として配 分した。
社会福祉施設・団体	17	16,254,000 円	機器整備費(15) 14,404,000円 事 業 費(2) 1,850,000円
合 計	184	23,254,000 円	(内訳は50ページ～51ページ)

※次年度繰越金 663,450 円(締切後義援金など)

エ. 翌年度運動積立金

区 分	金 額	備 考
翌年度運動積立金	52,434,000 円	一 般 募 金 県共募: 30,592,000 円 支会分: 14,879,000 円 歳末たすけあい募金 支会分: 6,963,000 円

オ. 共同募金運動推進費

区 分	金 額	備 考
運動推進費	82,576,105 円	支会経費、人件費、事務費、事業費、中央共同募金 会分担金、減価償却費、引当金ほか(経費率 13.24%)

カ. 受託業務費

区 分	金 額	備 考
受託業務費	378,000 円	160,000 円 J K A (旧 日本自転車振興会・日本 小型自動車振興会) 受託業務費 196,000 円 中央競馬馬主社会福祉財団助成業務費 22,000 円 車両競技記念財団推薦業務事務費

5. 緊急配分資金の取崩助成と積立

(1) 取崩助成

施 設 団 体 名	所在地	助成金額 (円)	使 途 の 内 容
やまばと成人寮 (知的障害者入所更生施設)	牧之原市	3,600,000	合併浄化槽取替工事
は ま ぼ う (知的障害者通所更生施設)	磐田市	3,150,000	屋根防水改修工事

セイウ保育園 (保育所)	静岡市	1,724,000	ユニットプール取替 (1台)
中島学区社会福祉協議会 (小地域活動団体)	静岡市	122,000	トイレ改修工事
グループホームとも (共同生活介護・共同生活援助)	静岡市	161,000	居室用等防災カーテンへの取替
ラポール川原 (就労継続支援B型・自立(生活)訓練)	静岡市	1,374,000	トイレ改修工事
ひまわりクラブ (放課後児童クラブ)	浜松市	468,000	空調設備整備 (3台)
みなみ保育園 (保育所)	菊川市	174,000	厨房収納棚 (1台)
イーグルクラブ (放課後児童クラブ)	浜松市	145,000	冷蔵庫 (1台) ※
ライム (就労移行事業、就労継続事業B型、生活 介護)	浜松市	1,753,000	作業用自動車 (1台)
グリーンハウスはつらつ (高齢者配食サービス事業)	袋井市	90,000	冷凍庫 (1台)
合 計 (11)		12,761,000	

(2) 緊急配分資金積立累計

区 分	金 額	備 考
緊急配分資金積立累計額	124,277,607 円	平成20年度積立額 20,000,000円 戻入額 (イーグルクラブ) 23,000円※

6. 災害等準備金の取崩、返還並びに積立

(社会福祉法第118条に基づく災害等に備える準備金)

(1) 取崩

区 分	金 額	備 考
平成16年度災害等準備金満了取崩額	13,055,011 円	13 施設団体に助成
計	13,055,011 円	(内訳は52ページ～53ページ)

(2) 災害等準備金拠出金返還

区 分	金 額	備 考
平成19年新潟県中越沖地震災害拠出 金返還金 (平成19年7月16日発生)	3,805,184 円	(静岡県社会福祉協議会に助成)

(3) 災害等準備金積立累計

区 分	金 額	備 考
災害等準備金積立累計額	77,630,000 円	内訳 平成17年度 20,070,000 円 平成18年度 19,830,000 円 平成19年度 19,150,000 円 平成20年度 18,580,000 円

7. 公益信託「小川忠孝老人福祉基金」助成金の決定

平成20年度に公益信託「小川忠孝老人福祉基金」の助成を希望する施設について、同基金運営委員会の答申に基づき、次の施設に助成することとした。

法 人 名	施 設 所在地	施 設 名 (事業種別)	助成金額 (円)	使途指定内容
(福) 十 字 の 園	浜松市	アドナイ館 (軽費老人ホーム)	233,000	液晶テレビ1台
(福) 新 和 会	湖西市	ケアハウス燦光 (軽費老人ホーム)	302,000	防災用倉庫1棟
(福) 紅 紫 会	袋井市	紅紫萩 (軽費老人ホーム)	339,000	コイン式洗濯機3台
合 計 (3)			874,000	

8. 共同募金以外の寄付金の受入れと助成

(1) 指定寄付金の受入れと助成

寄 付 者 (所 在 地)	寄付金額 (円)	助成金額 (審査事務費) (円)	施 設 名 (事業種別)	使途指定内容
(社団)日本ゴルフツアー機構 (社団)日本女子プロゴルフ協会 (社団)日本プロゴルフ協会 (東京都)	244,000	122,000 (0)	千代田寮 (母子寮)	レクレーション事業
		122,000 (0)	新橋トットジョイ (母子寮)	備品購入費
戸田明雄 (浜松市)	500,000	485,000 (15,000)	ほっと (知的障害者更生施設(通所))	移送用自動車
家込久志 (浜松市)	257,731	250,000 (7,731)	ほっと (知的障害者更生施設(通所))	借入金返済資金
	103,092	100,000 (3,092)	さつき (生活介護)	備品購入費
富士市福祉事業協力会 (富士市)	1,030,000	999,100 (30,900)	富士市社会福祉協議会	移送用軽自動車
三菱電機(株) (東京都)	298,726	207,900 (0)	ケアハウスシンフォニー (生活寮)	備品購入費

		90,826 (0)	よもぎ会 (障害者支援事業)	備品購入費
テックエンジニアリング (株) (東京都)	42,500	42,500 (0)	ひこばえ作業所 (精神障害者共同作業所)	備品購入費
合 計 (7)	2,476,049	2,419,326 (56,723円)	合 計 (9)	

(2) その他寄付金の受入れ

区 分	件数	寄付金額 (円)
ネット募金	9	62,110
期間外寄付金	17	169,944

9. 民間社会福祉資金の総合的調整等

(1) J K A (旧 日本自転車振興会・日本小型自動車振興会) 補助事業の決定

平成21年度に財団法人 J K A の補助を要望する団体について、審査のうえ申請したところ、次のとおり決定された。

法 人 名	施 設 所在地	施 設 名 (事業種別)	補助金額 (円)	使 途 の 内 容
(福) インクルふじ	富士市	でら〜と (障害福祉サービス生活介護事業所)	2,250,000	福祉車両整備事業
(福) 明和会	袋井市	ワークスつばさ (知的障害者通所授産施設)	7,593,000	機器の整備事業
(福) 見晴学園	三島市	みはらしの丘 (障害福祉サービス就労継続支援 B 型 事業所)	2,299,000	機器の整備事業
(福) 伊豆手親会	南伊豆町	さしだ希望の里 (障害福祉サービス就労継続支援 B 型 事業所)	1,275,000	福祉車両整備事業
(福) 青い鳥	静岡市	日本平学園 (知的障害者通所更生施設)	1,275,000	福祉車両整備事業
(福) 大乘会	三島市	御寿園 (特別養護老人ホーム)	2,250,000	福祉車両整備事業
(福) 聖隷福祉事業団	浜松市	和光愛光園デイサービス通所 事業所 (老人デイサービス事業)	1,115,000	福祉車両整備事業
(福) 富士厚生会	富士市	デイサービスセンターにこにこ ホーム (老人デイサービス事業)	1,875,000	福祉車両整備事業
合 計 (8)			19,932,000	

(2) 中央競馬馬主社会福祉財団助成事業の決定

平成20年度に財団法人中央競馬馬主社会福祉財団の助成を要望する施設の推薦と助成要望額について審査のうえ、同財団に申請したところ、次のとおり決定された。

法 人 名	施 設 所在地	施 設 名 (事業種別)	助成金額 (円)	使 途 の 内 容
(福) 小羊学園	浜松市	共同生活介護ひまわり (障害福祉サービス事業(共同生活介護))	2,630,000	居間増築工事及び避難誘導用タラップ取付整備
(福) 清水あすなろ福祉会	静岡市	グループホームとも (障害福祉サービス事業(共同生活介護・共同生活援助))	850,000	居間・台所床改修(8帖)及び外壁塗装工事
(福) あしたか太陽の丘	沼津市	ワークスとおがさ (身体障害者授産施設(入所))	870,000	電動ギャッジベッド4台整備
(福) 静岡恵明学園	三島市	静岡恵明学園児童家庭支援センター (児童家庭支援センター)	840,000	相談活動用軽自動車整備
(福) 復泉会	浜松市	くるみ共同作業所 (障害福祉サービス事業(生活介護・就労移行・就労継続B))	920,000	印刷作業用システム機器整備
(福) 遠浜会	浜松市	ほっと (知的障害者更生施設(通所))	2,740,000	送迎用自動車整備(8人乗り増車)及び授産機器整備
(福) 明和会	袋井市	ワークスつばさ (知的障害者授産施設(通所))	2,360,000	作業用トラック整備(リアゲートリフター付1.4t)
(福) 恵会	浜松市	恵松学園 (知的障害者更生施設(通所))	1,400,000	送迎・作業用自動車整備(9人乗り貨物車)
(福) 輝望会	沼津市	沼津のぞみの里 (知的障害者更生施設(入所))	1,620,000	作業・送迎用自動車整備(8人乗り)
(福) ひかりの園	浜松市	浜松協働学舎 根洗寮 (障害者支援施設(生活介護・施設入所支援))	570,000	会議用机(10台)と椅子(30脚)整備
合 計 (10)			14,800,000	

(3) 車両競技公益資金記念財団助成事業の推薦

平成 20 年度に財団法人車両競技公益資金記念財団の助成を要望する 1 団体を推薦したが助成は得られなかった。

10. 企業の社会貢献活動への協力

(1) 三菱電機株式会社静岡製作所

同社の社会貢献活動である「マッチングギフト」制度に対し、本会が申請を受付けた精神障害者共同作業所等 4 施設を紹介したところ同社製品の寄贈がなされた。

(2) 株式会社葛城

葛城ゴルフ倶楽部で平成 20 年 12 月 10 日第 14 回NHK歳末たすけあいチャリティゴルフ大会が開催され参加料を全額チャリティ募金として寄付された。

(3) ダイードドリンク株式会社・サッポロ飲料株式会社

清涼飲料水の自動販売機を設置し、その売り上げの一部を共同募金に寄付された。

- (4) 清水埠頭株式会社・河辺商事株式会社
会社の創業並びに創立記念に際し共同募金に寄付された。

11. その他本会の目的達成上必要と認める事項

(1) 共同募金助成金交付式

- ① 平成20年7月15日(火)、静岡県総合社会福祉会館6階において共同募金助成金交付式を行い緊急に整備する必要がある32施設団体に助成した。
- ② 平成21年3月23日(月)静岡県男女共同参画センター「あざれあ」6階ホールにおいて平成20年度共同募金助成金交付式を行った。また、助成団体報告会を併せて開催した。



(2) 平成20年度全国社会福祉大会における表彰

平成20年11月7日(金)、東京都千代田区日比谷公会堂において、平成20年度全国社会福祉大会、が開催され本県関係では次のとおり表彰された。

○中央共同募金会会長表彰

- ・奉仕功労者 1名(川根本町)
- ・優良団体 沼津市赤十字奉仕団(沼津市)

(3) 平成20年度静岡県健康福祉大会の開催と表彰

10月29日(水)、静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」において、静岡県、静岡県社会福祉協議会、しずおか健康長寿財団との共催による、平成20年度静岡県健康福祉大会を開催し、次のとおり表彰した。

○静岡県知事褒賞

- ・共同募金運動推進者 社会福祉法人静岡県共同募金会岡部町支会

○静岡県共同募金会会長表彰

- ・募金ボランティア個人 13名
- ・募金ボランティア団体 (社) ガールスカウト日本連盟静岡県第89団(函南町)他12団体
- ・募金ボランティア地区 門屋町内会(静岡市)他5地区

(4) その他の顕彰

- 紺綬褒章(平成19年度分) 1名(熱海市)
- 厚生労働大臣感謝状(1名)
- 中央共同募金会会長感謝状(3名・1団体)・感謝楯(1名・1団体)
- 静岡県共同募金会会長感謝状(131個人団体)

(5) 支会会長会議、事務局長会議及び事務担当者事務打合会の開催

名称	開催日	開催場所
支会会長会議	平成20年7月11日	エスパティオ 5階市町村センター(静岡市) 参加者25名 16市9町支会
支会会長・事務局長合同会議	平成20年11月4日(火) 平成20年11月6日(木) 平成20年11月12日(水)	静岡県総合社会福祉会館(静岡市) 参加者13名 7市3町支会 浜松市福祉交流センター(浜松市) 参加者15名 6市2町支会 ぬまづ健康福祉プラザ(沼津市) 参加者27名 11市8町支会
市支会事務局長臨時会議 (沼津市・富士市・静岡市・磐田市 ・浜松市)	平成21年1月23日(金)	静岡県聴覚障害者情報センター(静岡市) 参加者5名 5市支会
市町支会事務担当者事務打合会	平成20年8月22日(金)	静岡県男女共同参画センターあざれあ(静岡市) 参加者35名 21市13町支会
	平成21年3月23日(月)	静岡県男女共同参画センターあざれあ(静岡市) 参加者39名 23市15町支会

(6) 中央共同募金会開催の会合

中央共同募金会評議員会	平成21年2月26日	小木常務理事
都道府県共同募金会常務理事・事務局長会議	平成20年7月17日～18日 平成20年10月31日 平成21年2月12日～13日	小木常務理事・鈴木事務局長 小木常務理事 小木常務理事

Ⅲ. 統計資料

《目標の部》

1. 平成20年度共同募金（一般募金・歳末たすけあい募金）目標額支会別一覧

《実績の部》

1. 平成20年度共同募金（一般募金・歳末たすけあい募金）の目標額並びに実績額
2. 平成20年度共同募金（一般募金・歳末たすけあい募金）の実績額対前年比較
3. 平成20年度共同募金（一般募金のみ）各支会募金方法別実績額
4. 平成20年度共同募金（一般募金のみ）各支会目標額実績額別一世帯・一人当たり平均寄付額
5. 平成20年度歳末たすけあい募金各支会募金方法別実績額

《助成の部》

1. 平成20年度共同募金助成金調書
2. 平成20年度歳末たすけあい募金助成状況一覧
3. 平成20年度（第58回）NHK歳末たすけあい義援金助成金調書
4. 平成16年度災害等準備金の積立期間満了に伴う取崩金による共同募金助成金調書
5. 平成19年度共同募金による“赤い羽根”安心・安全なまちづくり支援事業助成金調書

VI. 社会福祉法人静岡県共同募金会役職員名簿 [平成21年3月31日現在 (順序不同)]

(1) 理事・監事

役 職 名	氏 名
会 長 (理事・評議員)	松 浦 康 男
副 会 長 (理事・評議員)	小 嶋 善 吉
副 会 長 (理事・評議員)	深 澤 進
副 会 長 (理事・評議員)	川 口 武
理事(評議員)	瀧 野 慶 子
理事(評議員)	日 高 達 也
理事(評議員)	廣 瀬 巖
理事(評議員)	神 代 醇 一
理事(評議員)	松 本 悦 明
理事(評議員)	大 山 英 雄
理事(評議員)	野 澤 洋
理事(評議員)	小 倉 忠 一
理事(評議員)	宮 城 島 安 宏
理事(評議員)	広 瀬 純 一
理事(評議員)	小 柳 津 茂 助
理事(評議員)	天 野 隆 玄
理事(評議員)	土 屋 貞 代
理事(評議員)	川 井 祐 一
理事(評議員)	大 石 司 朗
理事(評議員)	木 苗 直 秀
理事(評議員)	床 原 敬
常務理事(評議員)	小 木 喜 憲
監 事	武 藤 清
監 事	牧 田 静 二
監 事	高 尾 ・ 炳

理 事	定員 22名 : 現員 22名
監 事	定員 3名 : 現員 3名
評 議 員	定員 45名 : 現員 45名
配 分 委 員	定員 10名 : 現員 10名

(2) 評議員

役 職 名	氏 名
評 議 員	稲 葉 善 一
評 議 員	太 田 和 男
評 議 員	磯 博 一
評 議 員	碓 井 和 美
評 議 員	杉 本 武
評 議 員	水 口 正 宏
評 議 員	小 林 良 雄
評 議 員	井 出 信 子
評 議 員	村 松 英 一
評 議 員	提 坂 昭 二
評 議 員	橋 山 昭 美
評 議 員	松 井 浩 憲
評 議 員	山 本 瑛
評 議 員	小 里 務
評 議 員	原 田 達 功
評 議 員	土 屋 正 征
評 議 員	田 代 武 満
評 議 員	橋 ケ 谷 善 生
評 議 員	村 田 米 子
評 議 員	遠 藤 亮 平
評 議 員	長 谷 川 了
評 議 員	杉 本 佳 則
評 議 員	青 木 清 高

(3) 配分委員

役 職 名	氏 名
委 員 長	川 口 武
委 員	広 瀬 純 一
委 員	青 木 清 高
委 員	鈴 木 藤 一
委 員	高 橋 知 仁
委 員	大 井 信 昭
委 員	中 村 善 行
委 員	久 住 康 子
委 員	日 詰 一 幸
委 員	小 木 喜 憲

(4) 事務局職員

事務局長	鈴木 宗 一
主 査	藤 原 由 佳 子
主 事	羽 倉 伸 洋

(5) 事務局所在地

〒420-0856 静岡県葵区駿府町1番70号
静岡県総合社会福祉会館4階

TEL 054-254-5212

FAX 054-254-6400

e-mail : shizu-kyobo@vcs.wbs.ne.jp

ホームページ :

<http://www.shizuoka-akaihane.or.jp/>